

「全員が給食を食べる環境づくりを進める」！

—中学校給食の改善で佐藤教育長が答弁—



一般質問する岡野長寿市議

市長答弁では、渋滞の緩和について「堤線の道路改良工事に着手した」とことを述べたものの、いつまでに完成するのかについては明言を避けました。橋代については、適当な時

デリバリーからの転換を求める岡野市議の質問に教育長は「浦崎中で親子方式給食を実施することについては、保護者から好意的に受け止められている」「他の中学校への親

子方式の導入については、法的な手続きや給食施設の整備計画の検討を進めていき、それまでの方式を組み合わせた形で、全員が給食を食べる環境づくりを進める」と答弁。

渋滞や橋代、因島へ市民病院バス路線、高校生の通学補助は？

市長答弁では、渋滞の緩和について「堤線の道路改良工事に着手した」とことを述べたものの、いつまでに完成するのかについては明言を避けました。橋代については、適当な時

機に国への要望活動を行うと述べ、個別的な補助についても、妊婦検診への交通費補助の実績を述べるだけ、島嶼部から市内中心部への通学定期券代補助やバス路線改良にも応じる気配はありませんでした。

国民健康保険料をどうする！

今年度の国保料について「6月27日開催の国保運営協議会で決定される。令和6年の前年までは、基金を活用し、急激な保険料増加にならないよう緩和措置を講じる」と今後保険料が上昇するおそれがあることを否定できず、それがないと答弁。

6月も、19日行動！

—アベ政権倒すまで—



さの法文法本は、Aバーメンを大9やの国、「日本訴切条憲前憲日の

行いました。しかし、かり行動実行委員会」は、全国津々浦々で繰り広げられている19日行動を、この日も駅前で

「戦争法廃止を求める尾道総行いました。しかし、かり行動実行委員会」は、全国津々浦々で繰り広げられている19日行動を、この日も駅前で

「日本国民は、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起きることのないようにすることを決意し、この憲法を確定する」「日本国民は平和を願願し、平和を愛す

くる諸国民の公正と信義にに信定する」「日本国民は恒久の平和を念願し、平和を愛す

あの大戦争が終わった日、日本人の多くが希望を得た日、日

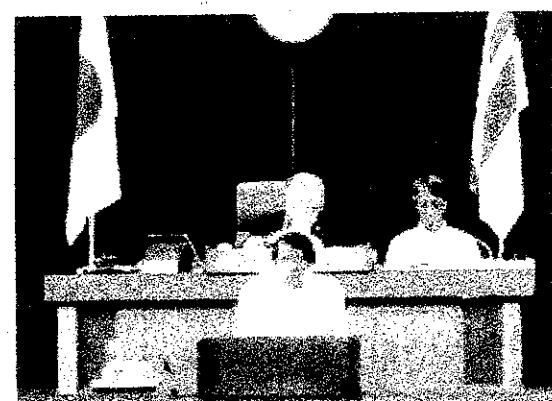
戦後の原点に立ち返つて、希望をつくろうと、決意をかめた岡野市議（写真右端）

6月20日午後3時すぎから、岡野長寿市議、三浦とおる市議が一般質問を行いました。市長、教育長が、どう答えたか、ご報告します。

小学校のような給食を中学でも！



日本共产党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】岡野長寿(0845-22-2596)
三浦とおる(0848-48-5044)



一般質問する三浦とおる市議

三浦市議は、消費税増税とセントの法案である「児童教育無償化の問題」を問い合わせました。市長は「10月1日から施行する。延期は想定していません」と答弁。三浦市議が「これまで保育料は、事務費の加算措置を考えてると答弁しました。副食費の徴収に伴う事務量の増加に対しても、事務費の加算措置を考えないと答弁しました。

消費増税前提の児童教育無償化では、副食費負担や事務負担が増えないか？

の減免を受けていた世帯に新たな負担が生じないか」と問いただしました。市長は「新たに負担はない」と答え、